



霧島市「今週の1問」
中2数学 7月12日版
R2鹿児島学習定着度調査問題から

名前

1 次の連立方程式を解きなさい。ただし、計算過程も書くこと。

$$\begin{cases} 4x + y = 7 & \dots \text{①} \\ y = x - 3 & \dots \text{②} \end{cases}$$

2 下のような買い物についての**問題**がある。

問題

1個240円のケーキと、1個110円のシュークリームを買った。ケーキとシュークリームを合わせて8個買ったとき、代金の合計は1530円になった。
買ったケーキとシュークリームの個数をそれぞれ求めなさい。

買ったケーキとシュークリームの個数を求めるために、ケーキの個数を x 個、シュークリームの個数を y 個として連立方程式をつくる。

$$\begin{cases} x + y = 8 & \dots \text{①} \\ \boxed{} & \dots \text{②} \end{cases}$$

①の式は、「買ったケーキとシュークリームの個数の合計」に着目してつくったものである。②の式も**問題**の中にある数量に着目してつくることができる。

着目する数量を、下の**ア～エ**の中から1つ選びなさい。また、上の $\boxed{}$ にあてはまる式をつくりなさい。

- ア 買ったケーキとシュークリームの個数の合計
- イ 買ったケーキとシュークリームの個数の差
- ウ 買ったケーキとシュークリームの代金の合計
- エ 買ったケーキとシュークリームの代金の差



霧島市「今週の1問」
 中2数学 7月12日版
 R2鹿児島学習定着度調査問題から

名前

1 次の連立方程式を解きなさい。ただし、計算過程も書くこと。

$$\begin{cases} 4x + y = 7 & \dots \text{①} \\ y = x - 3 & \dots \text{②} \end{cases}$$

$$5x = 10$$

$$x = 2$$

$x = 2$ を②に代入すると

$$y = 2 - 3$$

$$y = -1$$

②を①に代入すると、

$$4x + (x - 3) = 7$$

$$4x + x - 3 = 7$$

$$5x = 7 + 3$$

$$\begin{cases} x = 2 \\ y = -1 \end{cases}$$

2 下のような買い物についての問題がある。

問題

1個240円のケーキと、1個110円のシュークリームを買った。ケーキとシュークリームを合わせて8個買ったとき、代金の合計は1530円になった。
 買ったケーキとシュークリームの個数をそれぞれ求めなさい。

買ったケーキとシュークリームの個数を求めるために、ケーキの個数を x 個、シュークリームの個数を y 個として連立方程式をつくる。

$$\begin{cases} x + y = 8 & \dots \text{①} \\ \boxed{} & \dots \text{②} \end{cases}$$

$240x$ はケーキを x 個買ったときの代金、

$110y$ はシュークリームを y 個買ったときの代金を表し、下線部より合計は1530円である。

①の式は、「買ったケーキとシュークリームの個数の合計」に着目してつくったものである。②の式も問題の中にある数量に着目してつくることができる。

着目する数量を、下のア～エの中から1つ選びなさい。また、上の $\boxed{}$ にあてはまる式をつくりなさい。

- ア 買ったケーキとシュークリームの個数の合計
- イ 買ったケーキとシュークリームの個数の差
- ウ 買ったケーキとシュークリームの代金の合計
- エ 買ったケーキとシュークリームの代金の差

ウ

$$240x + 110y = 1530$$